

2018年10月

発行:川本雅樹

ご相談・連絡は  
下記まで

〒639-2314

御所市幸町 296-1

TEL・FAX

62-3858



御所市議会議員

こんにちは！〈市議会報告 vol. 2〉

# 川本まさきです

## 旧市民会館あとに、(仮称)防災市民センター建設

9月定例議会は 9月10日か

ら27日まで開催され、すべての議案が可決されました。12日にみなさんから要望の強い、緊急を要する3点について質問しました。

### 一、ひまわり号の充実

(川本質問) 8月に住民アンケートを実施されたが、回答率はどれくらいか。また、特徴的な意見はどのようなものか。

(理事者答弁) 1173人から回答があり、回答率は39.1%。ひまわり号に対する意見は、目的の地まで行くのに時間がかかる「本数を増やしてほしい」など。今後、アンケートを踏まえて、12月には一定の方針を出す。

(川本質問) 大字ごとの要求をまとめ、生の声に耳を傾け、地域公共交通の充実のために努力されたい。

### 二、防災・減災対策

(川本質問) 今日、日本のどこでも地震や洪水、土砂崩れなどの災害が起こりうる。住民の安全、健康、福祉を保持することや防災、り災者の救護は自治体の基本行政の一つ。中でも「地域防災計画」は随時検証、充実させるべきだと思うが、市長の考えは？

(市長答弁) これまでの災害では想定できない厳しい状況の中で、避難

をどうするか、危険を周知する方法やハザードマップの見直しなど、検証していく必要があると認識している。

(川本質問) この9月の議会に補正予算として提案されている「危険ブロック塀撤去補助金」の概要を説明してください。

(理事者答弁) 道路に面した高さ80cm以上の危険なブロック塀などが対象で経費の2分の1に相当する額を補助(限度額10万円)

(川本質問) 補正予算で基本計画を策定する(仮称)防災市民センターの建設位置と建物内容を示してください。

(理事者答弁) 場所は御所市三室の旧市民会館跡地。災害対策本部の機能と避難所、日常的には、浴場や談話室などの設置で、コミュニケーション機能をあわせ持つ施設。

(川本質問) (仮称)防災市民センターは今後、必要な施設だと思うが、同時に、地域によっては、適切な避難場所がないところもある。むしろ、そちらの方を急ぐべきだという意見もあるが、どうお考えか。

(理事者答弁) 確かに、そういう地域もあるので、検討していく。

(川本質問) 御所市洪水ハザードマップ(危険地域予想図)は浸水想定区域や指定避難所などを記入したのだが、平成17年3月に作成されている。作成から13年経過しているもとで変更はないか。

(理事者答弁) 平成27年に県の方で新たに見直しが見直している。それを踏まえて現在見直し中。

(川本質問) 平成29年に内閣府が定めた「避難勧告等に関するガイドライン」によるとテレビ、メールの他に防災行政無線の使用を促している。御所市の取り組みはどうか。

(理事者答弁) 現在、取り組んでいる。国の補助も平成32年度がリミットになっているので、それまでに何とかしたい。

### 三、小中学校の統廃合は経費削減がねらいか？

(川本質問) この課題は6月に続いてとりあげるが、幅広い市民的な議論をどう進めようとしているか。

(市長答弁) 庁内で基本構想案をしつかりと練って、地域での説明会を開き、出てきた意見には耳を傾けていく。

(川本質問) 子どもにとつてのメリットとは何か。

(市長答弁) 学習面で多様な意見を聞くことができる。クラス替えが可能となり、男女比の極端なアンバランスを解消できる。

(川本質問) 学校統廃合について、現場の教職員の意見は聞かれたか。

(教育長) 諮問会議のなかでOBの意見は聞いているが、現職の先生の意見は聞いていない。

(川本質問) ぜひ聞いてほしい。また、市民アンケート(グラフ1)では小中学校を残して欲しいという声が強いが、これが方針にどのように反映されているか。正反対ではないのか。

(市長答弁) 同じアンケートで、現在ある施設の統廃合や複合化による機能集約を行う「ことに賛意を示している人も多い。

(川本質問) いま計画している小学校1校、中学校1校への統廃合は教職員の定数削減もねらいでは？

(市長答弁) 子どもたちにとってより良い環境づくりのために計画している。

優先的に維持すべき公共施設 (平成29年作成の「御所市公共施設等総合管理計画」から抜粋) (グラフ1)